

# 政策指針実行計画 [2010-2012 年度] の概要

平成 22 年 8 月

愛 知 県

## ◆レポートの作成趣旨

- 平成 22 年 3 月に策定した「政策指針 2010-2015」の進行管理として、毎年度、年次レポートを作成。
- 政策指針の推進初年度となる平成 22 年度は、政策指針に位置づけた政策を実行する道筋を明らかにするため、当面 3 か年の実行計画を作成。
- なお、近年の社会経済の変化の中で顕在化した構造的課題については、中長期的観点から政策を有機的に連携させて対応することが必要なものもあることから、参考として、関連する取組・施策を政策パッケージにして分かりやすく紹介。

## ◆レポートの構成

### ■主要政策 50 の実行計画 [2010-2012 年度]

当面 3 か年の政策実行に当たっての考え方を示しつつ、「政策指針 2010-2015」で示した 50 の主要政策について、個々の事業の目標数値なども盛り込みながら、2010～2012 年度の 3 か年の取組工程を明示。

### ■【参考】構造的課題を受け止める主要政策間の連携

中長期的観点から政策を連携させながら取組を進めていく必要がある構造的課題に対し、政策指針の中の関連する取組・施策を 8 つの政策パッケージにまとめ、対応方向を分かりやすく紹介。

※政策パッケージごとに、政策の展開イメージ図や、政策全体の中の県の役割などを示しつつ、県の主な取組・施策を紹介。また、関連する話題等をコラムとして紹介。

50の主要政策の  
実行に当たって  
の道筋を明確化

構造的課題に対し、  
連携して取り組む政  
策をパッケージ化

## 政策指針 2010-2015

(平成 22 年 3 月策定)

### ◆6 つの基本課題と 50 の主要政策

- ①いのちを守る「安心・安全」の社会をつくる
- ②誰もが「希望」を持って活動できる社会にする
- ③「革新力」と「持続力」を持つ産業をつくる
- ④地域まるごと「環境本位」の社会にする
- ⑤知恵と感動、にぎわいを生む「魅力」ある愛知をつくる
- ⑥コミュニティから中部圏まで「地域力」と「連携力」を発揮する

# 主要政策 50 の実行計画 [2010-2012 年度]

## 今後 3 か年の政策実行に当たっての考え方

### 本県を取り巻く社会経済情勢、主要事業の進捗

- 世界経済は、各国政府の景気刺激策や中国など新興国の成長に支えられる形で回復を続けているものの、先行きは不透明な状況。
- 本県経済も、輸出の回復や政策効果もあって、一時期の危機的状況からは脱し、持ち直しているが、雇用情勢などは依然厳しい状況。
- 医療や介護・福祉など安心社会を支えるシステムにほころびが生じており、国の制度見直しに向けた議論も踏まえた対応が必要。
- トリエンナーレや COP10、知の拠点など、愛知の将来の発展にとって不可欠な主要事業は着実に進展。

### 未曾有の財政危機

- 本県財政はかつてない危機的状況。財政中期試算では、2011 年度以降 4 年間は 2 千億円を超える収支のかい離が生じる見込み。
- 本県財政が直ちに好転することは想定しがたく、当面は極めて厳しい財政状況を前提に県政運営を行っていかざるを得ない状況。

### 地域づくりにおける 3 か年の位置づけ・考え方

- 「政策指針 2010-2015」では、直面する危機からの脱却を最優先課題として取り組み、その上で、持続可能な産業・社会構造への転換や新たな文化や価値の発信などによって、風格ある愛知をめざすことを地域づくりの基本方針として掲げている。
- 2010~2012 年度の 3 か年は、次なる発展のための足場固めの時期と位置づけ、当面の緊急課題に重点を置きつつも、将来への飛躍に向けた種まきも着実に進めていくことが必要。
- 第五次行革大綱のもと、徹底した行財政改革に取り組むとともに、政策の優先順位付けなどメリハリのある政策運営を行うことが必要。

## いのちを守る「安心・安全」の社会をつくる

主要政策	2010～2012 年度の主な取組、数値目標等
1 失業者の雇用・生活のセーフティネットの構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>産業労働センターにおける「あいち労働総合支援フロア」の設置（2010 年度に 4 つのコーナー設置）</li> <li>緊急雇用創出事業基金、ふるさと雇用再生特別基金の活用による雇用創出（新規雇用創出予定者数：約 10,000 人〔2010 年度〕）</li> </ul>
2 地域医療の再生・強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>4 大学と連携した医師確保（修学資金貸付金（地域医療再生基金分）新規 5 名貸与（2010～2012 年度）等）</li> <li>救命救急センターの指定・整備への助成（2 病院〔2010 年度〕）、県立城山病院の整備（2012 年度着工）</li> <li>愛知県がんセンター中央病院外来化学療法センター拡充（2011 年度着工、2012 年度工事完了・運用開始）</li> </ul>
3 健康長寿あいちの実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいちヘルシーネットの運用開始（2010 年度～）、あいち健康の森内への薬草園の整備（工事 2012 年度～）</li> </ul>
4 新型インフルエンザ対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>抗インフルエンザウイルス薬の購入（タミフル 37 万 8600 人分〔2010・2011 年度〕等）</li> </ul>
5 児童虐待、ドメスティック・バイオレンスへの対応充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童養護施設の整備（2010 年度 1 か所）</li> <li>女性相談センターの相談体制強化（2011 年度にウィルあいち相談業務との統合、休日相談開始）</li> </ul>
6 高齢者の地域ケア対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>市町村における効果的な地域見守り体制整備の促進（2010・2011 年度にモデル事業をそれぞれ 2 市町村）</li> <li>あいち介護予防支援センターの設置（2010 年 4 月設置）</li> </ul>
7 総合的な自殺対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいち自殺対策情報センターの設置（2010 年 4 月設置）</li> <li>労働相談会でのこころの健康相談（2010・2011 年度に年 4 回）等</li> </ul>
8 被害の半減をめざした地震減災対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震診断・改修に関する市町村への補助（2007～2011 年度：診断 82,000 戸、改修 10,000 戸）</li> <li>県有施設・県立学校施設の耐震化（県有施設 6 件、県立学校 40 件〔2010 年度〕）</li> </ul>
9 風水害・渇水への対応力強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>河川改修事業の実施（日光川はじめ 33 河川を実施〔2010～2012 年度〕）</li> <li>設楽ダム・木曾川水系連絡導水路の建設促進（国等への働きかけ、水没者等の生活再建対策）</li> </ul>
10 犯罪抑止による地域の安全確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主防犯団体へ防犯パトロール用資材の提供等（年 100 団体以上設立〔2010・2011 年度〕）</li> <li>小中学校での防犯教室の実施（毎年度全小中学校で実施）</li> </ul>
11 安心・安全な消費生活の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>消費生活相談員候補者の養成（2010 年度 40 名、2011 年度 20 名）</li> <li>GAP 手法導入による農産物の生産工程における安全確保（導入産地数 2010 年度 85 産地、2011 年度 100 産地、2012 年度 105 産地）</li> </ul>
12 交通事故抑止対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>あんしん歩行エリアの整備（19 地区〔2010～2012 年度〕）</li> <li>交差点改良及びカラー舗装など事故危険箇所対策の実施（34 か所〔2010 年度〕）</li> </ul>

## 誰もが「希望」を持って活動できる社会にする

主要政策	2010～2012 年度の主な取組、数値目標等
13 希望する人が結婚し子どもを持つことができる環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結婚支援事業の実施（<a href="#">30 団体〔2012 年度〕</a>）</li> <li>・保育サービスの充実（<a href="#">低年齢児保育受入 18,591 人〔2012 年度〕</a>等）</li> </ul>
14 家庭と地域の子育て力の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て情報・支援ネットワークの構築（<a href="#">20 市町村〔2012 年度〕</a>）</li> <li>・地域とあゆむ学校づくり推進事業（<a href="#">実践指定校 13 校〔2010 年度〕</a>）</li> </ul>
15 学力・学習意欲と体力の一層の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部人材を活用した学習支援（<a href="#">学習意欲向上推進会議の開催〔2010 年度～〕</a>）</li> <li>・総合型地域スポーツクラブの創設及び育成の支援（<a href="#">全市町村へ育成〔2012 年度〕</a>）</li> </ul>
16 特別支援教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学校への特別支援教育コーディネーターの配置（<a href="#">配置校 28 校〔2010 年度〕</a>）</li> <li>・尾張地区新設養護学校の整備（<a href="#">2011 年度着工</a>）※2014 年度開校</li> </ul>
17 一貫したキャリア教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立高校におけるインターンシップの実施（<a href="#">参加計画 9,000 人〔2010 年度〕</a>）</li> <li>・企業と学校現場との橋渡しとなるコーディネーターの育成（<a href="#">11 名〔2010～2011 年度〕</a>）</li> </ul>
18 個人・社会のニーズに対応した就業支援・職業能力開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいち若者職業支援センターにおけるジョブカード作成支援に係る相談（<a href="#">相談員 2 名配置〔2010 年度〕</a>）</li> <li>・高等技術専門校の機能充実（<a href="#">モノづくり総合科の設置、オーダーメイド型訓練の実施：2011 年度モデル実施</a>）</li> </ul>
19 多様な働き方を可能にする社会への変革	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知県ファミリー・フレンドリー企業制度の普及（<a href="#">2010 年 6 月制度拡充</a>）</li> <li>・女性の再チャレンジ支援事業（<a href="#">就業相談 20 回〔2010 年度〕</a>、<a href="#">起業相談 6 回〔2010 年度〕</a>）</li> </ul>
20 ニート、ひきこもりなど社会生活を円滑に営む上で困難を有する者への対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールカウンセラーの配置拡大（<a href="#">小学校での配置拡大、全中学校への配置継続、高校：拠点校 23 校、巡回校 42 校〔2010 年度〕</a>）</li> <li>・子ども・若者支援地域協議会の設置促進（<a href="#">2010 年度～</a>）</li> </ul>
21 障害のある人の地域生活と就労支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループホーム、ケアホームの整備（<a href="#">利用定員：2,408 人〔2010 年度〕</a>、<a href="#">2,875 人〔2011 年度〕</a>）</li> <li>・障害者就業・生活支援センターの設置拡大（<a href="#">新規 1 か所〔2010 年度〕</a>、<a href="#">新規 3 か所〔2011 年度〕</a>）</li> </ul>
22 多文化共生成熟社会づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語学習支援基金による学習支援（<a href="#">日本語教室 41 団体 54 教室、外国人学校 10 校〔2010 年度〕</a>）</li> <li>・多文化ソーシャルワーカーの養成（<a href="#">年 15 名〔2010～2012 年度〕</a>）</li> </ul>

※愛知県ファミリー・フレンドリー企業：従業員がライフステージに応じて、仕事と育児・介護・地域活動などの生活とを両立するための多様で柔軟な働き方を選択できる制度と職場環境を持ち、県の登録制度に登録した企業。

基本課題 **3**

「革新力」と「持続力」を持つ産業をつくる

主要政策	2010～2012 年度の主な取組、数値目標等
23 次世代産業の育成・振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県営名古屋空港隣接地での航空宇宙に関する研究施設 (<a href="#">2011 年度供用、JAXA 飛行実験開始</a>)</li> <li>・ 健康長寿産業における県内 3 地域を重点エリアとした製品・サービスの開発 (<a href="#">2010 年度～</a>)</li> <li>・ 次世代自動車開発支援 (<a href="#">試作開発への研究補助金：年 1 件程度、中核人材育成のための講座：年 20 名受講</a>)</li> </ul>
24 緑の投資・技術革新による経済発展の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ あいち臨空新エネルギー実証研究エリアにおける実証研究 (<a href="#">7 実証研究 [2010～2012 年度]</a>)</li> </ul>
25 「知の拠点」の整備と広域研究ネットワークの形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先導的中核施設 (<a href="#">2011 年度供用</a>)、シンクロトン光利用施設 (<a href="#">2012 年度供用</a>)</li> <li>・ 重点研究プロジェクト (<a href="#">3 テーマ、2010 年度予備研究、2011 年度から本格研究</a>)</li> </ul>
26 戦略的な産業立地の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 産業立地優遇制度の充実の検討</li> <li>・ 豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業 (<a href="#">環境影響評価手続等 [～2011 年度]、造成工事 [2011 年度～]</a>)</li> </ul>
27 中小企業の新事業展開・技術開発支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ あいち中小企業応援ファンドによる新事業展開支援 (<a href="#">目標支援件数：年 20 件</a>)</li> <li>・ 産業技術研究所における技術支援 (<a href="#">特別課題研究：年 10 テーマ</a>)</li> </ul>
28 産業としての観光の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域資源アンテナショップ展開事業 (<a href="#">～2011 年度</a>)</li> <li>・ 県立高校での「観光」をテーマにした教育課程の編成 (<a href="#">2012 年度から実施</a>)</li> </ul>
29 食料供給力向上に向けた農業の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業の農業参入に関する指導助言 (<a href="#">相談員設置 [2011 年度]</a>)</li> <li>・ 農業総合試験場における試験研究 (<a href="#">研究課題：年 150 件、新品種・新技術開発件数累計 16 件 [2010～2012 年度]</a>)</li> </ul>
30 持続力ある林業・水産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 間伐をはじめとした森林施業の集約化 (<a href="#">8 市町村に交付金を交付 [2010・2011 年度]</a>)</li> <li>・ 干潟・浅場等の造成 (<a href="#">造成面積：4.2ha [2010 年度]、5ha [2011 年度]、5ha [2012 年度]</a>)</li> </ul>
31 県産農水産物の消費拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農商工連携ビジネスフェアの開催 (<a href="#">年 1 回以上</a>)</li> <li>・ エコファーマーの育成 (<a href="#">累計認定者数 4,500 人 [2012 年度]</a>)</li> </ul>

※シンクロトン光：ほぼ光速で直進する電子が、その進行方向を電磁石などによって変えられた際に発生する電磁波のこと。次世代モノづくりに不可欠なナノレベルの先端計測分析に利用される。

## 地域まるごと「環境本位」の社会にする

主要政策	2010～2012 年度の主な取組、数値目標等
32 低炭素社会に向けた先駆的取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 条例による地球温暖化対策計画書制度の強化の検討 (<a href="#">2010 年度の検討を踏まえ、2011 年度に条例改正</a>)</li> <li>・ 住宅用太陽光発電施設補助 (<a href="#">5,000 基 [2010 年度]</a>)</li> <li>・ メガワット級太陽光発電施設の建設促進 (<a href="#">調査 [2010 年度]</a>、<a href="#">情報提供 [2011 年度以降]</a>)</li> </ul>
33 持続可能な自動車社会と「エコ モビリティ ライフ」の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ EV・PHV タウンモデル事業による充電インフラの整備 (<a href="#">県内で一般開放型累計 100 基以上 [2013 年度までに]</a>)</li> <li>・ 「エコ モビリティ ライフ」の普及に向けた働きかけやモデル事業の募集・支援等</li> </ul>
34 ゼロエミッション・コミュニティの実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ あいちゼロエミッション・コミュニティ構想で策定した事業モデルについて順次具体化</li> <li>・ 産業廃棄物税条例の改正 (<a href="#">2010 年度</a>)</li> <li>・ 衣浦港 3 号地廃棄物最終処分場の供用開始 (<a href="#">2010 年 7 月一部供用、2011 年 1 月ごろ全面供用</a>)</li> </ul>
35 COP10 の開催地にふさわしい生物多様性保全の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エコシステムアプローチ*の考え方に基づいた開発事業のあり方検討 (<a href="#">検討 [2010・2011 年度]</a>、<a href="#">ガイドラインの検討 [2012 年度]</a>)</li> <li>・ 生態系ネットワーク形成モデル事業 (<a href="#">モデル事業の実施 : 3 地域 [2010・2011 年度]</a>)</li> <li>・ 水田魚道の設置 (<a href="#">2010～2012 年度の 3 年間で 20 地域程度</a>)</li> </ul>
36 「あいち森と緑づくり税」を活用した森と緑の整備・保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 奥地や公道、河川沿い等の作業性が悪い人工林の間伐 (<a href="#">年 1,500ha [2010～2012 年度]</a>)</li> <li>・ 里山林の再生や整備 (<a href="#">年 19 か所 [2010～2012 年度]</a>)</li> </ul>
37 伊勢湾・三河湾の里海再生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三河湾里海再生プログラム (<a href="#">策定 [2010 年度]</a>、<a href="#">プログラムに基づく取組の推進 [2011 年度～]</a>)</li> <li>・ 覆砂事業 (<a href="#">三河港御津地区 42.8ha [2012 年度完了予定]</a>)、下水道の整備・普及 (<a href="#">2015 年度普及率目標 80%</a>)</li> </ul>

\*エコシステムアプローチ：生物多様性条約第 5 回締約国会議(2000 年ナイロビ)において決議採択された、生態系の健全な働きを損なうことのないように自然資源の管理や利用を行うための原則。

知恵と感動、にぎわいを生む「魅力」ある愛知をつくる

主要政策	2010～2012 年度の主な取組、数値目標等
38 あいちトリエンナーレの開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいちトリエンナーレ 2010 の開催 (2010 年 8 月 21 日～10 月 31 日)</li> <li>・あいちトリエンナーレ 2013 の開催準備 (2010 年度以降)</li> </ul>
39 文化芸術を担い、支える人づくりと活躍の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいち子ども芸術大学の理念を継承した文化芸術体験講座の開催 (2011 年度以降)</li> <li>・県立芸術大学によるアウトリーチ活動 (サテライト講座：年 20～30 講座、アーティスト・イン・レジデンス事業：年 4 事業等)</li> <li>・陶磁資料館「にぎわい創出プロジェクト」(「愛知こども考古学研究室」など [2010～2012 年度])</li> </ul>
40 大学との連携等による専門的な能力を持つ人材が活躍できる地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・科学技術コーディネータの育成 (2008～2010 年度の 5 年間で計 100 名育成)</li> <li>・ベトナム帰国愛知留学生ネットワークづくり (バロネット*設立 [2010 年度])</li> </ul>
41 アジア等との経済連携交流の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・江蘇省、ベトナムとの経済交流 (経済交流会・見本市出展支援等 [2010 年度]、サポートデスクの活動内容の見直し [2012 年度])</li> <li>・新たな経済連携交流の展開 (新たな連携交流先の検討・相手政府との協議等 [～2012 年度])</li> </ul>
42 東アジアをターゲットとした魅力ある広域観光圏づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国、台湾、韓国、香港の 4 か国・地域をターゲットとしたプロモーション活動</li> <li>・訪日教育旅行、報奨・研修旅行の誘致 (南京での説明会の開催、教育関係者の招聘 [2010 年度])</li> </ul>
43 国際イベント・コンベンションの誘致・開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・COP10 の開催 (2010 年 10 月)</li> <li>・第 19 回日・韓・中ジュニア交流競技会 (2011 年度開催)</li> <li>・2012 年国際航空宇宙展開催への支援 (2012 年秋開催)</li> </ul>

※バロネット：県内の大学等に留学・就学し、卒業・修了されたベトナム留学生のネットワークで、将来にわたり県とかかわりを持って、進出企業への情報提供、日本への留学希望者への支援など、様々な人材交流活動をし、県及びベトナムの発展に寄与してもらうことを目的とする。

コミュニティから中部圏まで「地域力」と「連携力」を発揮する

主要政策	2010～2012 年度の主な取組、数値目標等
44 中部広域交流圏を支える陸海空の広域交通基盤の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>中部国際空港二本目滑走路実現に向けた国への働きかけや需要拡大の取組</li> <li>リニア中央新幹線の建設促進（期成同盟会を通じた要望、広報啓発、整備効果などの調査研究等）</li> <li>新東名高速道路の整備促進、名古屋環状2号線の整備（<a href="#">東部・東南部 2010 年度供用予定</a>）</li> <li>名古屋港等の整備促進（<a href="#">名古屋港鍋田ふ頭第3バース岸壁整備 [2011 年度供用予定]</a>）</li> </ul>
45 高次交流拠点機能の形成・強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>産業労働センターにおける国際ビジネス支援機能の強化</li> <li>名古屋駅周辺地区・ささしま地区の整備支援（<a href="#">優良建築物等整備事業：2012 年度に名駅4丁目4番南地区完了予定</a>）</li> </ul>
46 新しいライフスタイルを実現する集約型まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画区域マスタープラン策定（<a href="#">2010 年度都市計画決定</a>）</li> <li>商店街の再生（<a href="#">がんばる商店街推進事業費補助金 [2010 年度]</a>、<a href="#">新たな支援策の構築・実施 [2011 年度～]</a>）</li> <li>リニモ沿線における集客機能強化（<a href="#">愛・地球博記念公園地球市民交流センターのオープン [2010 年 10 月]</a>）</li> </ul>
47 三河山間地域の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>北設楽郡におけるバスの運行（<a href="#">運行実験 [2010・2011 年度]</a>、<a href="#">本格運用への移行 [2012～2015 年度]</a>）</li> <li>山里のアート巡り「きてみん！奥三河」の開催（<a href="#">2010・2011 年度</a>）</li> </ul>
48 広域連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>「中部広域観光推進協議会」や「多文化共生推進協議会」の取組など広域連携の取組の深化</li> <li>計測分析機器等の広域的利用環境の整備など新たな広域連携の具体化</li> </ul>
49 地方分権・道州制の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>国の出先機関の原則廃止、法令に基づく権限移譲及び義務付け・枠付けの廃止等への対応（全国知事会等を通じた働きかけなど）</li> </ul>
50 分権時代にふさわしい「新しい公」の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>防犯ボランティアリーダーの養成（<a href="#">年 500 人以上 [2010・2011 年度]</a>）、子育てネットワーク養成（<a href="#">100 人 [2010 年度]</a>）</li> <li>NPO との協働事業（<a href="#">年間 100 件</a>）、あいちモリコロ基金による支援（<a href="#">年間 1 億 2,000 万円程度</a>）</li> <li>安全なまちづくりパートナーシップ制度への参加促進（<a href="#">年 70 団体以上 [2010・2011 年度]</a>）</li> </ul>

## 〔参考〕 構造的課題を受け止める主要政策間の連携

### 社会経済の変化の中で顕在化した構造的課題

#### つながり・絆による 包容力のある社会に向けて

地域社会における互助機能が弱体化。老人の孤立死、児童虐待、犯罪の発生などが問題となる中、地域社会における新たな支えあいの仕組みが必要

非正規雇用の拡大等に伴い、若者の中には、低所得で不安定な雇用の中、家族形成さえも困難となる者も増加しており、地域全体で若者の自立を支援することが必要

#### 持続可能な 地域・産業構造に向けて

世界的な経済環境の悪化により、特定の輸出型産業に過度に依存した産業構造の脆さが顕在化。複数の成長の柱となるモノづくり産業の育成が必要

外需への依存が強い本県産業は世界経済の影響を受けやすい構造。外部環境の変化に比較的強い安定した内需型産業の振興が必要

政府の90年比25%の温室効果ガス削減目標や、COP10開催を踏まえ、持続可能な地域づくりのモデルとなる取組が必要

#### 世界・アジアを惹きつける 風格の大都市圏に向けて

成熟した先進国の都市圏にふさわしい、新たな文化や価値を発信できるソフトパワーの強化が必要

世界の成長軸が先進国からアジアなどの新興国へとシフトする中、アジアを一つの経済圏ととらえ、アジアの成長を取り込むことが必要

首都圏の国際空港の拡充などを背景に、首都圏一極集中の動きが再び加速する兆し。わが国産業をリードする中部圏にふさわしい基盤づくりが必要

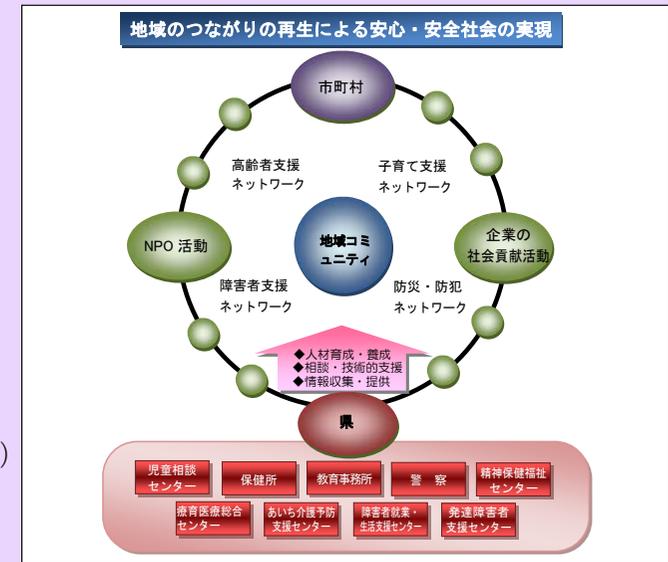
これらの構造的課題に対して、連携して取り組むべき施策を8つの政策パッケージに整理

## ①つながりの再生による安心と信頼の地域社会づくり

地域コミュニティを高齢者や子育て、障害者などの支援や、防災・防犯などのネットワークの重要な担い手として、その活性化を図るとともに、NPO 活動や企業の社会貢献活動などとの連携を含め、地域のつながりの再生を図っていく。

### ＜県の主な取組・施策＞

- 高齢者を地域で見守る体制の整備（高齢者の地域見守りネットワークの構築支援等）
- 地域における子育て力の強化（子育て情報・支援ネットワークの構築等）
- 障害のある人の地域生活・就労支援の充実（愛知県療育医療総合センター（仮称）の設置等）
- 地域防災・防犯力の向上（県、市町村、防災NPO・ボランティアによる防災ネットワークの構築）
- 地域づくりの担い手となる「新しい公」の形成（地域コミュニティの活性化等）

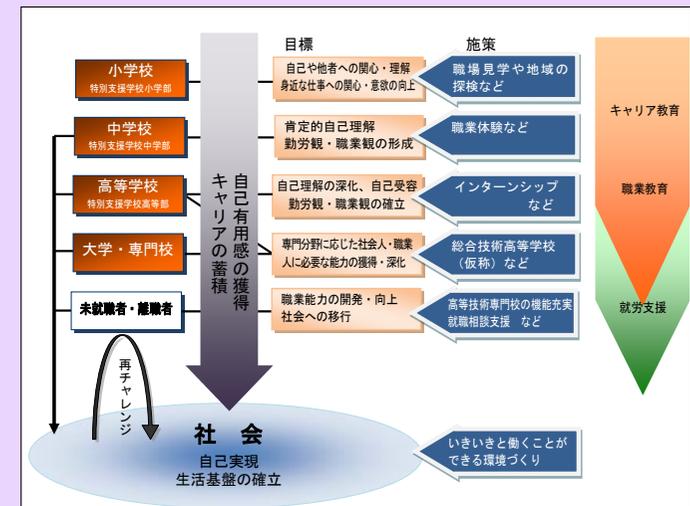


## ②若者が意欲を持ち、自立できる社会づくり

学校教育の段階から職業観や勤労観を育てるためのキャリア教育を推進するとともに、社会や個人のニーズに適応した職業能力開発や就労環境の整備に取り組むなど、若者が意欲を持ち、自立できる社会づくりを進めていく。

### ＜県の主な取組・施策＞

- キャリア教育の推進（小中学校から高等学校まで一貫したキャリア教育の推進等）
- 次代を担うモノづくり人材の育成（総合技術高等学校（仮称）の設置等）
- 若者の就労支援といきいきと働ける環境づくり（高等技術専門校の機能充実等）
- ニート、ひきこもりなど困難を抱える子ども・若者への支援（子ども・若者支援ネットワークの整備促進等）

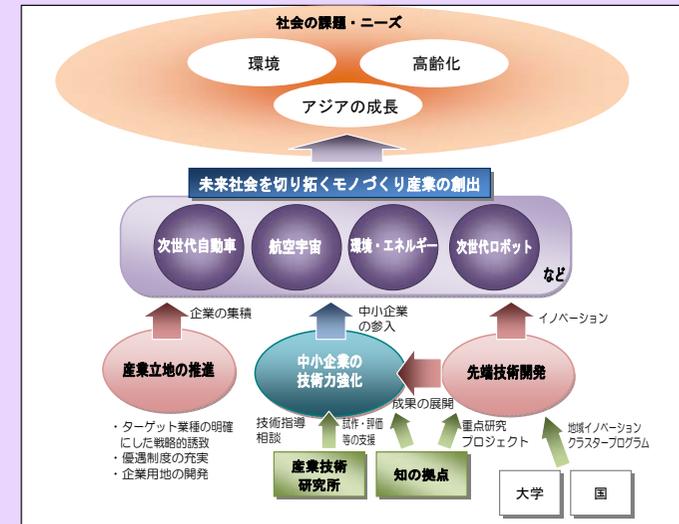


### ③未来社会を切り拓くモノづくり産業の創出

「環境」や「高齢化」といった社会が抱える課題やニーズ、拡大するアジアのマーケットなどをターゲットとして、次世代自動車、航空宇宙、環境・新エネルギー、ロボットなど、未来社会を切り拓き、次代の柱となるモノづくり産業の創出を図っていく。

#### <県の主な取組・施策>

- 航空宇宙産業の振興（県営名古屋空港隣接地での航空機に関する研究開発施設の整備等）
- 次世代自動車、環境・新エネルギー産業の振興（次世代自動車産業振興のための総合的支援等）
- 産業立地の推進（産業立地優遇制度の充実等）
- 次世代モノづくり技術の開発と中小企業への展開支援（「知の拠点」プロジェクトの推進等）

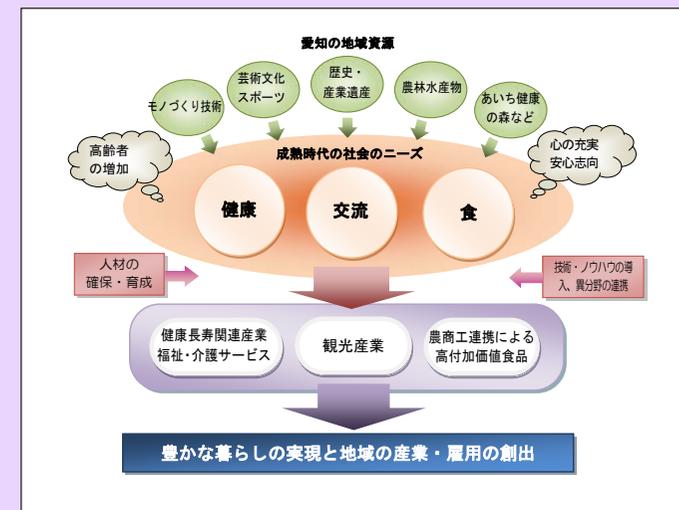


### ④豊かな暮らしを創出する産業の振興

地域資源の有効活用や連携、新たなビジネスモデルの開発、人材の育成・確保などを図りながら、成熟社会において需要の拡大が見込まれる食品や健康・福祉・観光など、暮らしを豊かにする産業の振興を図っていく。

#### <県の主な取組・施策>

- 「農林水産業の持続的発展」に向けたモデル的取組の創出
- 愛知の県産品の販売促進（アンテナショップやコンビニとの連携）
- 健康長寿産業の振興（重点3分野に関する新製品・サービスの開発支援）
- 暮らしを豊かにする産業分野（福祉、農業、観光）を支える人材の育成・確保

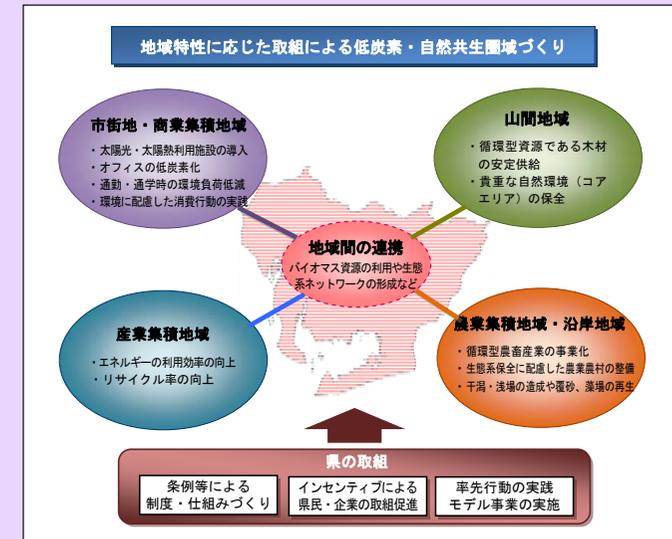


## ⑤地球の命をつなぐ先駆的圏域づくり

大都市圏であり、製造業の拠点でありながら、有数の農業県であり、豊かな自然に恵まれるといった、本県が持つ多様な資源や地域特性を踏まえた取組とともに、地域間の連携により、低炭素・生物多様性社会の先駆的圏域づくりを進めていく。

### <県の主な取組・施策>

- 低炭素社会に向けた企業行動やライフスタイルの転換（企業活動に伴う温室効果ガスの排出抑制等）
- 再生可能なエネルギーへの転換（太陽エネルギー利用の普及等）
- 生態系ネットワーク形成に向けた取組の推進（生態系ネットワーク形成モデル事業等）

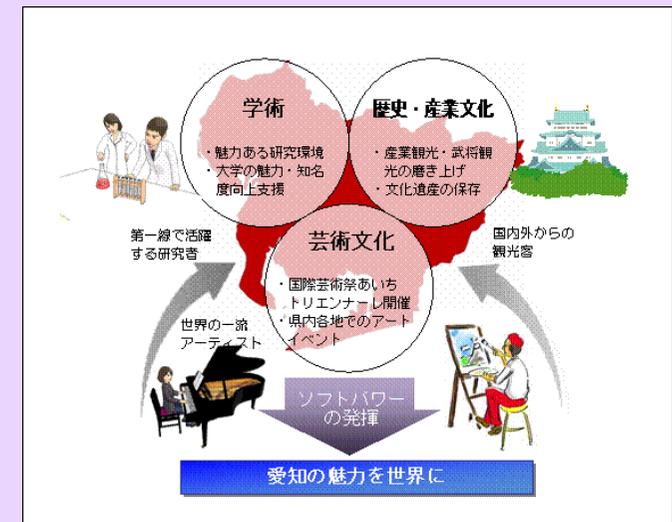


## ⑥ソフトパワーの発揮による愛知の魅力発信

あいちトリエンナーレによる「芸術立県」をめざした取組や、歴史・産業文化など地域資源の磨き上げ、活発な研究活動による学術力の強化など、「愛知らしさ」を生かした地域づくりが県内各地で展開されることによって、愛知の魅力を国内外に発信していく。

### <県の主な取組・施策>

- 「芸術立県愛知」の実現（国際芸術祭あいちトリエンナーレの定期開催等）
- 産業観光・武将観光の磨き上げ（産業観光・武将観光の魅力発信等）
- 独自の地域資源を活かした魅力づくり（山里アート巡り「きてみん！奥三河」等）
- 大学の魅力や研究力向上のための環境づくり（県と大学の連携強化）

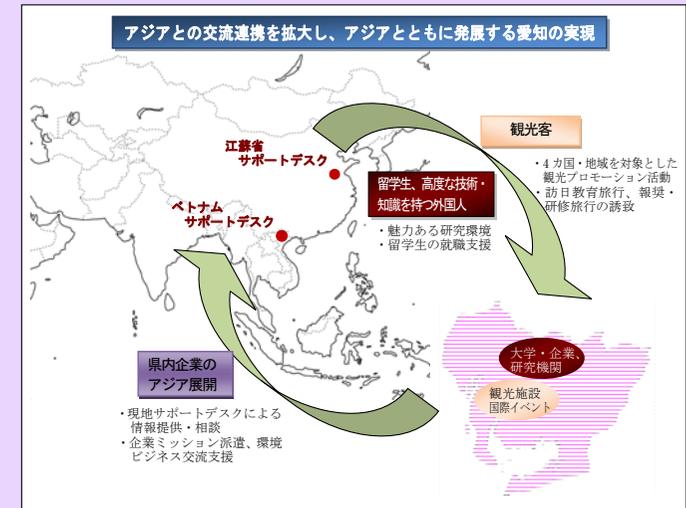


## ⑦ アジアとの一体的発展をめざした交流連携の強化

アジアを一つの経済圏と捉え、企業のアジアへの展開支援やアジアからの人材の受け入れ、誘客などを図るほか、環境面の貢献や文化交流など、アジアとともに発展していくための交流や連携を促進し、新しい時代のアジアとの関係づくりを進めていく。

### <県の主な取組・施策>

- アジアへの企業進出支援・ビジネス支援（サポートデスク等を通じた進出企業支援等）
- 東アジアをターゲットとした観光客誘致（東アジア4か国・地域へのプロモーション活動等）
- アジアとの人材・文化交流（留学生の就職支援等）



## ⑧ 競争力のある中部広域交流圏づくり

世界的なモノづくりの拠点として、わが国経済の牽引役を果たしてきた中部圏の一層の役割強化を図るため、空港、港湾などのゲートウェイ機能を強化を図るとともに、国際ビジネス支援など、名古屋都心部等における高次都市機能の強化を図り、中部圏の競争力強化に必要な基盤づくりを進めていく。

### <県の主な取組・施策>

- 中部国際空港の完全24時間化（二本目滑走路の実現等）
- 伊勢湾（名古屋港・四日市港）の国際競争力強化
- 空港・港湾への60分到達カバー圏域の向上（空港、港湾等へのアクセス道路の整備）
- 高次都市機能の強化（名古屋駅周辺の国際ビジネス機能等の集積）

